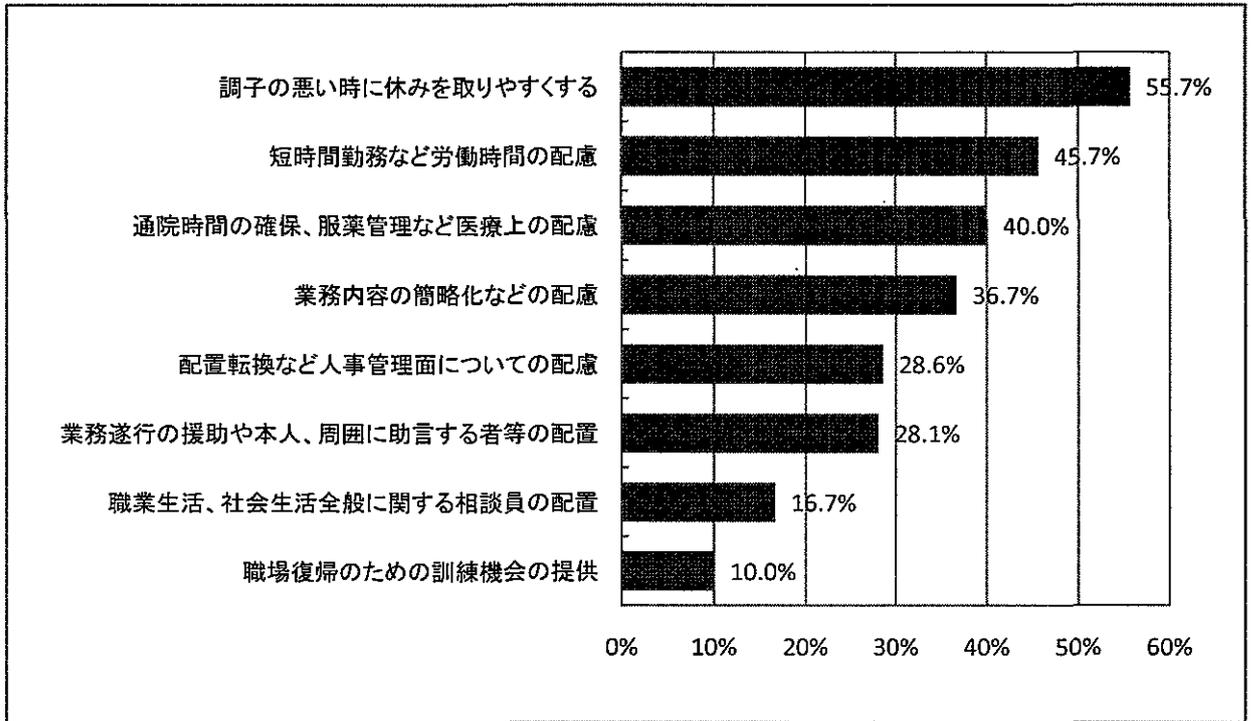


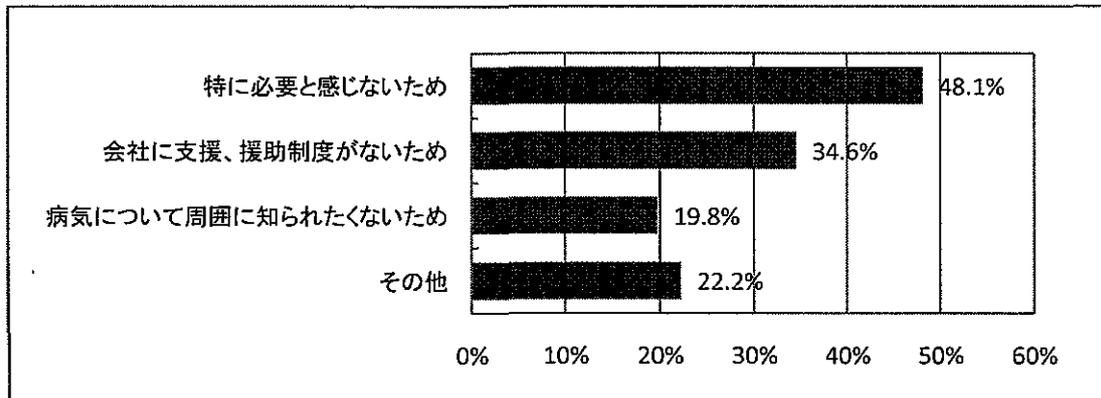
(40.0%)が多くなっている。

図7-5 職場における障害に配慮した援助（複数回答）



援助を受けていない人のうち、援助を受けていない又は希望しない理由としては、「特に必要と感じないため」(48.1%)、「会社に支援、援助制度がないため」(34.6%)が順に多くなっている。

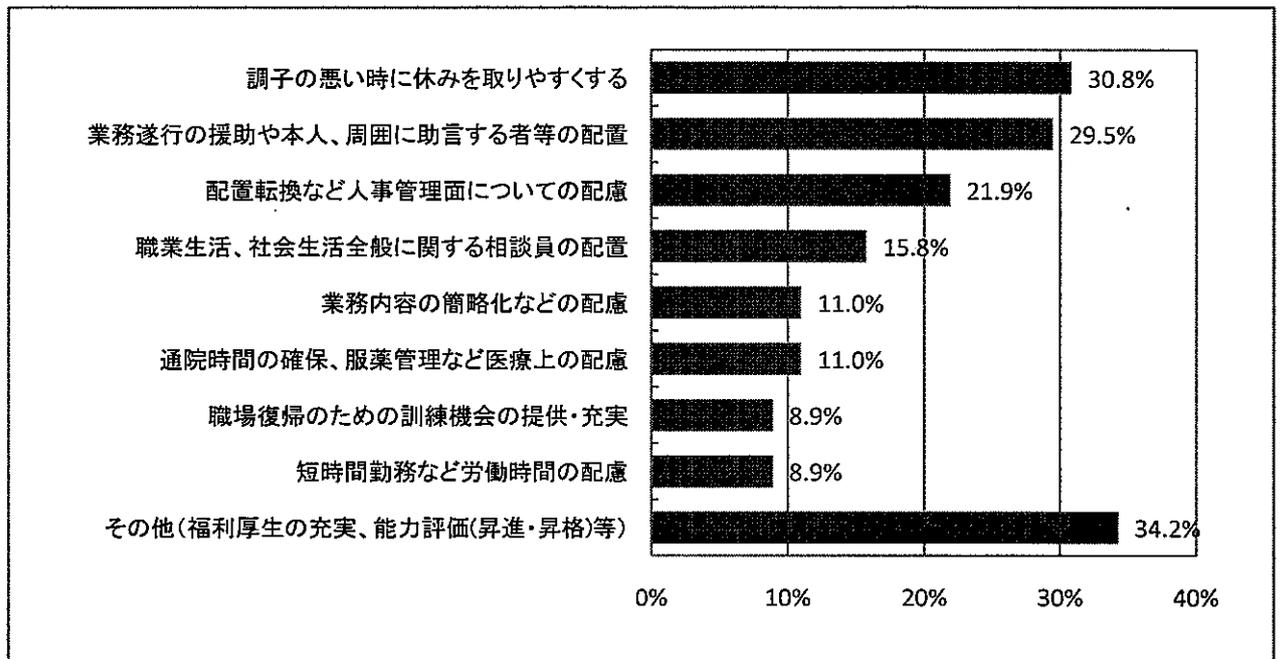
図7-6 援助を受けていない理由（複数回答）



(5) 改善等が必要な事項

仕事を続けていく上で、さらに改善・充実・整備が必要と回答した者は、46.9%である。そのうち、改善・充実・整備が必要と思われる事項としては、「調子の悪い時に休みを取りやすくする」(30.8%)、「業務遂行の援助や本人、周囲に助言する者等の配置」(29.5%)が順に多くなっている。

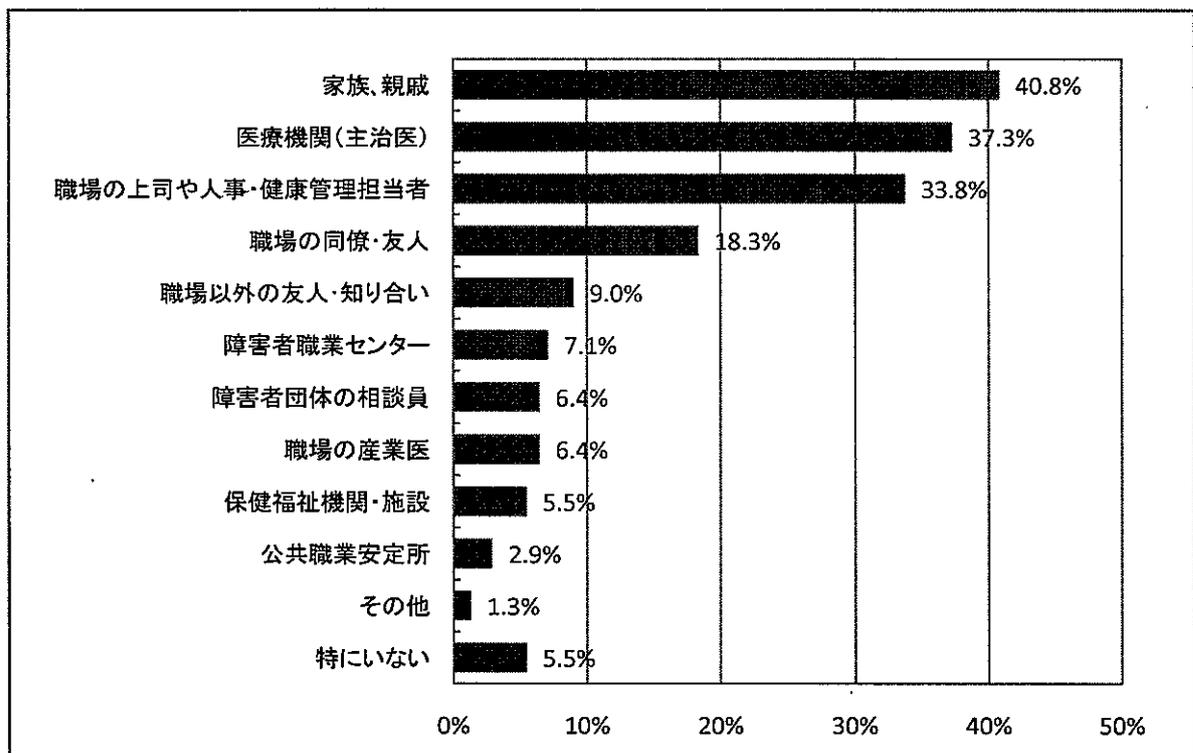
図7-7 改善等が必要な事項（複数回答）



(6) 仕事に関する相談相手

仕事や職場に関して悩みや不安を抱いた時の主な相談相手については、「家族・親戚」(40.8%)、「医療機関(主治医)」(37.3%)、「職場の上司や人事・健康管理担当者」(33.8%)が順に多くなっている。

図7-8 仕事に関する相談相手（複数回答、2つまで）



(7) 将来への不安

将来に対する不安について、「ある」と回答した者は83.3%である。そのうち、不安に思っている事項としては、「仕事を続けられるかどうか」(83.0%)、「老後の生活が維持できるか」(60.6%)が順に多くなっている。

図7-9 将来への不安(複数回答)

